



新入生の交通移動教室（本山小学校）

本山小学校では、入学してまだ2週間足らずの1年生17人が、命を守る安全な歩き方についての学習で、道路に飛び出すと危険なことや信号機のある道路の渡り方などについてDVDを見て学び、その後、仮設の信号機と横断歩道を使って実際に歩いてみました。はじめは緊張していましたが、次第に手を高く上げ「右よし左よし右よし」と左右の安全を確認した渡り方ができるようになりました。学校生活に慣れてからも、登下校の時だけでなくいつでも自分の身を守ることができるよう、学校・地域全体で見守ることが大切です。



ゴーヤの植え付け（埴生幼稚園、あおい保育園）

埴生地区の年長園児が、市地球温暖化対策地域協議会主催によるイベント「ゴーヤの植え付け in 花の海」で、ゴーヤの苗をプランターに植え付けました。苗の入ったポットほどの穴を掘り、ポットから苗を取り出して、一人が二つずつ丁寧に植えていました。それから、おおきくなあれ、げんきにそだってね、おいしいゴーヤになってねなどのメッセージが書かれた札を立て、水やりをしました。どの園児もゴーヤを植えたのは初めての体験で、あまり好みの野菜ではないようでしたが、収穫することは待ち遠しい様子でした。



読み聞かせスタート（有帆小学校）

市内では多くの小学校で読み聞かせが行われています。有帆小学校でも、4月16日から始まりました。読み聞かせの会の皆さんが、毎週水曜日の8時15分から各学級で紙芝居や絵本などを使って、聞きやすい声でしっかりと読まれます。子どもたちは、じっと聞き入り話の展開に集中しています。聞き終わると、思わずふうっと安心したり笑顔になったりします。この日も、自然に拍手したり感想をつぶやいたりしていました。子どもたちは、読み聞かせボランティアの方に、また来週来てねと手を振りながら見送っていました。



各学校・園・地域交流センター等の地域連携教育や特色ある取組・活動の情報をお寄せください。

スクールアドバイザー 中村達実 Tel82-1188 E-mail: samurai@edu.cty-so.jp